



京都大学 理学研究科・理学部
GRADUATE SCHOOL OF
FACULTY OF SCIENCE
KYOTO UNIVERSITY

公開講座

参加お申込
(一般企業様)



京都大学理学共創イノベーションコンソーシアム 2025 第8回サイエンス講座

数学で見る, 数学を観る

- 出入り自由
- 事前登録制
- 12/12申込必切

日時

2025年 **12** 月 **15** 日 (月) 13:00~15:00
(12:50 Zoom入室開始)

方式

オンライン (Zoom)

(15:10からのVR体験会&懇親会はご視聴いただけません)

対象

コンソーシアム会員、一般企業、京都大学の学生・教職員

13:00~13:20 理学の知は社会とつながる - 共創を育む新たな場づくり
理学研究科 附属サイエンス連携探索センター 森脇 一匡 教授

理学研究科は産業界と共にコンソーシアムを設立し、基礎研究で育まれる思考力を社会とつなぐ取り組みを進めています。
本講演では教育面と研究面からその意義をお話します。

13:30~14:10 講演「トポロジーを用いた画像解析」
理学研究科 附属サイエンス連携探索センター 鍛冶 静雄 教授



万能に思われる深層学習も、ときに人には明らかな誤りをします。
本講演では、トポロジー的な視点から画像解析に人間的な視点を取り込むアプローチについて紹介します。

14:20~15:00 講演「仮想世界で高次元を視る
— 数学とXR (VR・AR) がひらく新しい世界」
理学研究科 数学・数理解析専攻 稲生 啓行 准教授



近年急速に発達・普及しているVR (仮想現実) やAR (拡張現実) を用いた、3次元やより高次元の数学的対象やデータを観察して理解し、新たな構造を発見する為の試みについて解説します。

15:10~16:10 VR体験会 & 懇親会
※会員企業様限定



■サイエンス講座とは

理学研究は基礎科学であり、社会課題の解決を目指す産業界の研究とは距離があるように思われがちです。しかし理学研究においても、新たな知識の獲得のために新たな技術や解析法の開発を行っています。その点は産業界の研究開発と共通します。サイエンス講座では、理学研究ならではのテーマを取り上げつつ、その研究を支え、また牽引する技術や解析方法について、実際に取り組んできた研究者ならではのエピソードも交えてお話いたします。産業界の方には、理学研究を身近に感じていただけるだけでなく、そこから新たな発想が生まれることもあると思います。また、教科書では学べない貴重な内容を含む講演です。学生の皆さんの多数の参加も期待しています。

京都大学理学共創イノベーションコンソーシアム事務局

京大オリジナル株式会社

理学コンソーシアムサイト▶



お問合せ▶

